



～ ご存知ですか？「ガル・コンサート」！！～

誰もが親しみやすく、優雅で、人の繋がりを大切にするコンサートとして、アルシェが発信するコンサートです。気がる、手がる、繋がるの「ガル」とイタリア語のガルバト (garbato=上品・優雅) の「ガル」をとって、「敷居は低く、レベルは高い」コンサートです。2012年第1弾は、アコーディオン奏者のかとうかなこさんによるモーニングコンサート。お友達と気がるに、手がるな料金で、出演者の方と繋がりませんか？



6/19  
(火)

2012ガル・コンサート第1弾  
アコーディオンによる  
「モーニングコンサート」

4歳からアコーディオンを抱き続けたかとうかなこが、アコーディオンの魅力をたっぷりお届けします♪

12/9  
(日)

2012ガル・コンサート第2弾  
トロンボーンで奏でる  
「クリスマスコンサート」

トロンボーンの幅広い音色と表現力で、幸せなクリスマスのひとときをお過ごしください。



# Arche Letter

NPO中間支援組織  
アルシェの情報誌

5/20

アルシェって？

北播磨地域の市民活動活性化を目的とし、活動しています。

おもな事業

エクラ指定管理・行政の事業受託  
NPO支援事業・子育て支援事業 他

2012年3月20日発行  
NPO法人 北播磨市民活動支援センター  
(愛称:アルシェ)



考えてること、しゃべらせてもらいます！



## 「TEAM裏方のお客様」

ほんの しげのぶ

アルシェサポーターチーム TEAM 裏方 伴野 恵信

「おはようございます」この挨拶が私達の活動の始まりです。サポータークラブとして「TEAM裏方」が誕生して7年を迎えようとしています。直接皆さんのお目に触れることはあまりありませんが、文字通り裏方として、ホール・サロンでの活動を続けています。私たちにとって、お客様とは観に来ていただく方々はもちろ

ん、舞台上で演奏や講演をさせていただく方々もまた大事なお客様なのです。出演していただく方々に、いかに気持ちよく、普段の実力を発揮していただけるか。舞台・照明・音響の3部門に分かれ、それぞれが精一杯の準備をして出演者の方をお迎えし、出演者とともに舞台を作りあげていくのです。お客様(観客の皆様)の拍手をいただき、お客

様(出演者)の「ありがとう」の言葉をいただいて初めてホッとできるのです。けれどここで力を抜くわけにはいけません。終演後の舞台を、次の催しのためにすっかり元に戻さなければなりません。もう一汗かいて、みんな揃って「お疲れ様でした」この声を聞いてひとつの催しを終え、やっと力を抜くことができるのです。



アルシェの主義主張を聞いていただくという、何とも手前みよなこのコーナー。今回はホールからサロンステージまで活躍の幅を広げている、TEAM裏方の伴野さんの登場です。